

令和7年度災害ケースマネジメント全国協議会

# 防災に関する 日本介護支援専門員協会の取り組み

一般社団法人 日本介護支援専門員協会  
会長 柴口里則

# 各地域での 災害時支援体制の構築①

## ○災害対策特別委員会

- ・災害時の都道府県支部との連携体制等の構築に向けての活動
- ・被災地における専門職としての役割や  
れ連携の在り方について検討
- ・災害支援ケアマネジャーの養成研修  
　養成研修/フォローアップ研修

**災害支援ケアマネジャーの登録者は  
平成29年～現在486名**

災害支援ケアマネジャー養成研修会 受講者総数・登録者数  
(平成29年1月～令和7年12月25日現在)

	都道府県名	登録者数		都道府県名	登録者数
1	北海道	94	25	滋賀県	3
2	青森県	0	26	京都府	11
3	岩手県	1	27	大阪府	80
4	宮城県	0	28	兵庫県	17
5	秋田県	5	29	奈良県	0
6	山形県	0	30	和歌山県	6
7	福島県	15	31	鳥取県	0
8	茨城県	46	32	島根県	4
9	栃木県	19	33	岡山県	10
10	群馬県	7	34	広島県	13
11	埼玉県	4	35	山口県	3
12	千葉県	13	36	徳島県	9
13	東京都	10	37	香川県	2
14	神奈川県	8	38	愛媛県	7
15	新潟県	3	39	高知県	1
16	富山県	4	40	福岡県	13
17	石川県	3	41	佐賀県	6
18	福井県	4	42	長崎県	39
19	山梨県	3	43	熊本県	19
20	長野県	10	44	大分県	6
21	岐阜県	3	45	宮崎県	15
22	静岡県	23	46	鹿児島県	7
23	愛知県	4	47	沖縄県	8
24	三重県	53		合計	611

# 各地域での災害時支援体制の構築②

- ・災害対応マニュアルの作成  
机上訓練



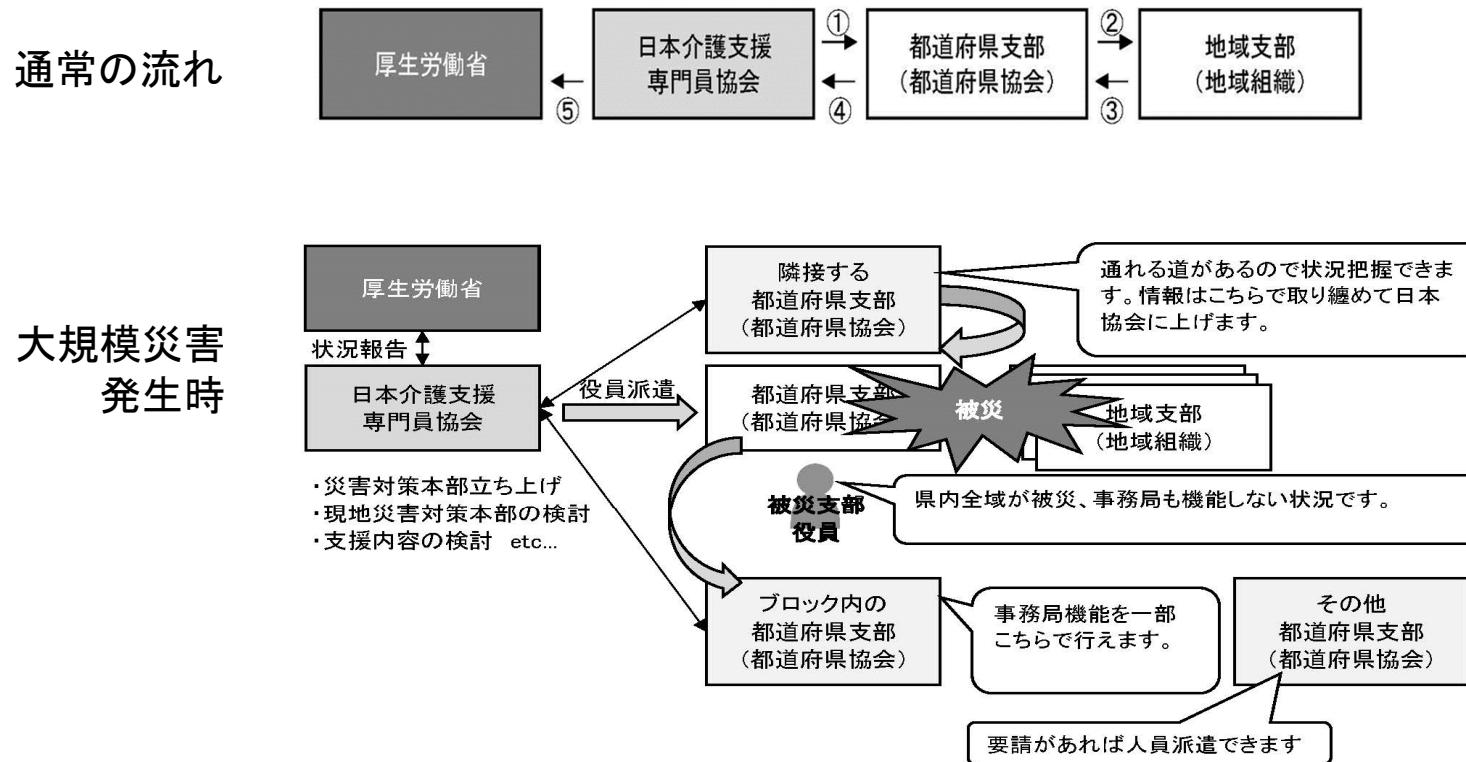
- ・事例発表など  
各地域・施設の取り組みについて報告

- ・BCP  
BCP研修の実施  
感染対策に関する研修



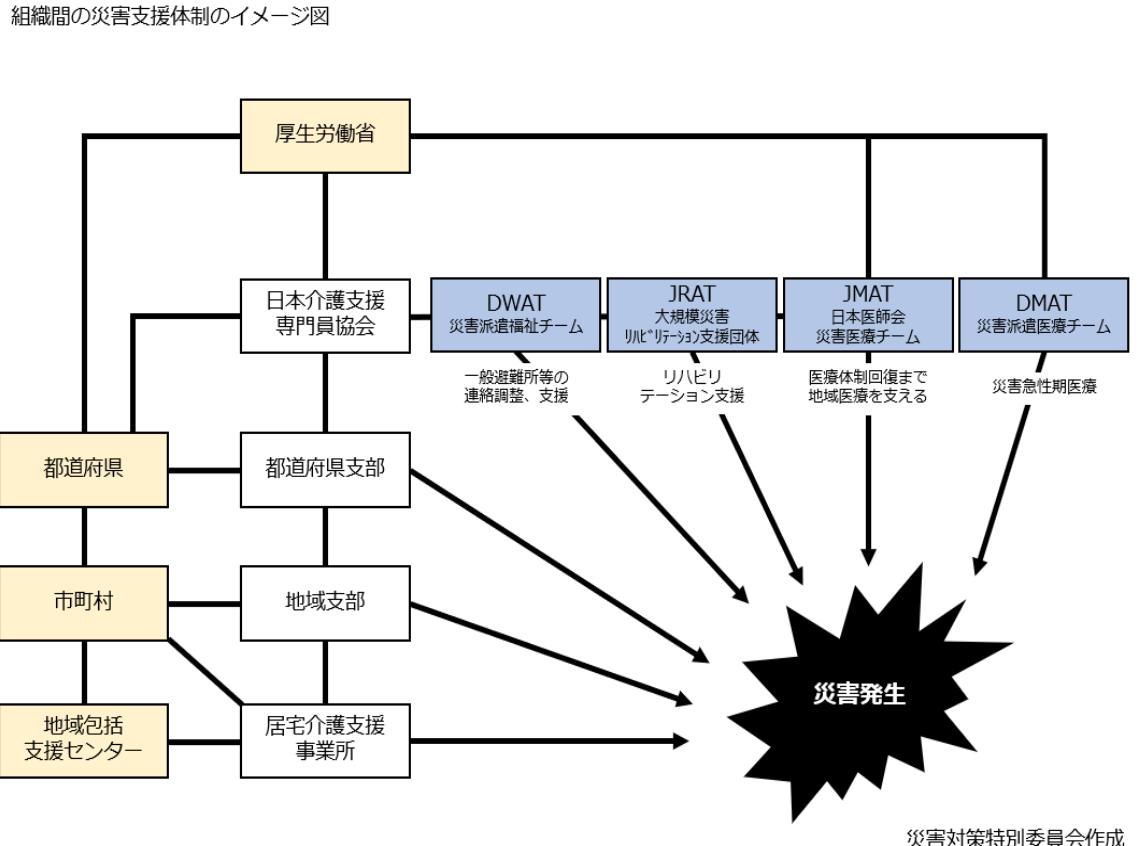
# 災害発生時に向けてのシステムづくり

## 災害状況報告の流れ(状況報告シートの活用)



# 平常時からの他団体との連携

- 定期的に  
日本災害リハビリテーション  
支援協会（JRAT）等との  
情報共有と意見交換等の実施
- BCPの策定における  
施設間等との連携構築  
に向けての取り組み



災害対策特別委員会作成

# 各地域における介護支援専門員の実践 (平常時の取り組み)

## ○自然災害

(県・市区町村との連携・協働)

施設、地域での防災訓練への参加・協力

避難行動要支援者に対する「個別計画」作成の支援協力

災害時地域支援マップの作成 地域ケア会議 など

(担当利用者への防災に関する支援・啓発)

避難所、福祉避難所の確認

災害用備蓄品、非常持ち出し品などについて

災害時の支援体制の共有（老々介護、独居等）

## ○感染対策

日常生活における感染対策の啓発

ワクチン接種等に関する事項 など

## 災害支援活動実績①

### ○令和6年能登半島地震

#### ▶災害対策本部の立ち上げ

令和6年1月1日付けで災害対策本部（本部長：柴口里則）を設置

#### ▶災害支援活動資金の募集

令和6年1月9日より、当協会における災害活動資金を募集

被災された支部へは、活動の支えとなる費用を支援

#### ▶介護支援専門員ボランティアの募集、現地派遣

令和6年1月12日より、介護支援専門員ボランティアの募集を開始

募集開始から約10日で250名近い登録があり、計2,153名を現地派遣

#### ▶被災地域の介護支援専門員からの相談窓口を設置

## 災害支援活動実績②

### ○令和7年山林火災等

#### ▶岩手県大船渡市における当協会の活動

当協会災害対策特別委員会主担当常任理事（山口浩志）の現地状況報告を基に会長（柴口里則）が現地入りし、

岩手県介護支援専門員協会会长（神崎浩之氏）・

同協会副会長（佐々木裕氏・西尾卓樹氏）と共に岩手県庁に伺い、保健福祉部長と意見交換や情報共有を行った

#### ▶令和7年林野火災における災害支援資金の募集

令和7年4月3日より、当協会における災害支援資金を募集

被災された支部（岩手県、岡山県、愛媛県、長崎県、宮崎県）へ

活動の支えとなる費用の支援を行った



## 国民のみなさまへのメッセージ

### 私たちからの5つの約束

私たち介護支援専門員は、あなたらしい生活を応援します

私たち介護支援専門員は、災害時や感染症禍の中でも支援を止めません

私たち介護支援専門員は、人生の最終段階までの伴走者です

私たち介護支援専門員は、身近で相談しやすい存在です

私たち介護支援専門員は、常に質の向上をはかります



ご清聴  
ありがとうございました

